

# 高倉獅子舞【たかくらししまい】



開催場所

飯塚市高倉  
高倉日吉神社及び高倉地域

開催日

10月26日  
おおむね、10月第4日曜日

## 【芸能の概要】

高倉獅子舞は、高倉日吉神社の例祭（おくんち）で五穀豊穡を祈願して奉納される。演目は、マエノキリ・アトノキリ・馬場入り・神殿入り、と4種がある。舞いを舞楽といい、高倉地区33戸を巡る。馬場入りでは、雌雄の獅子がゆったりと語り合うように舞い、神殿入りを行うと更に力強さが加わる。獅子16名、楽4名で編成。

## 【芸能の特徴】

伝承時期は不明であるが、日吉神社が1873（明治6）年に村社に定められた時には、既に獅子舞は演じられていたという。600年以上前から演じられているという綱分八幡の獅子舞の流れをくんでいる模様である。

戦前は、7月の早苗振（さなぼり）で獅子舞を演じていたが、戦後になって、おくんち（10月14日）の翌日に獅子舞を行う様になった。又、戦前は、おくんちに神楽を奉納していた。数年前より、おくんちを10月の第4日曜日とし、当日に獅子舞を奉納するように変更した。平成になってからの数年間、獅子方が不足した為に女性が参加した時期もあった。

獅子舞を舞楽といい、マエノキリ・アトノキリ・馬場入り・神殿入り、の4演目がある。巡行前に、境内で「マエノキリ」「アトノキリ」を演じたあと出発し、高倉地区33戸を巡る。巡行では「マエノキリ」を演じる。巡行後に境内及び拝殿内で「馬場入り」「神殿入り」を演じる。獅子16名、楽4名で編成される。

## 【使用する祭具・道具など】

獅子方は、太鼓1名、擦鉦1名、笛2名である。笹の葉を水に浸し、演じている獅子に「力水」として振りかける。

どちらが兄かは不明であるが、高倉日吉神社と筒野日吉神社は、兄弟社である。

### ・アクセス

JR 庄内駅下車徒歩 40 分

### ・周辺の観光

筑豊緑地、関の山登山道  
庄内町盆踊り・花火大会（8月）、庄内町文化祭（11月）、  
ふれあい祭庄内（11月）

### ・近くの特産品

庄内フキ、庄内なし、りんご、いちご。

